

## 山 行 報 告 書

山行報告者：西尾

山 域・山 名： 読図・アクシデント対応研修会 県岳連主催（日高市東吾野） 机上講習：東吾野虎秀アルパイン入門道場（大野宅横）フィールド：東吾野周辺の山	
入山日又は期間：平成30年7月7日(土) ～ 8日(日) （1泊2日）	
プラン担当者 正：西尾 副：佐藤ゆ	
参 加 者	L：西尾 記：西尾 報：西尾 西尾 佐藤ゆ 男 1名、女 1名、計 2名
	天候：7/7 曇り 7/8 晴れ
7月7日 (土)	集合時間： 午前8時 集合場所：大宮駅西口 講習：1日目10:00～21:00（ナイトウォーキング予定）
7月8日 (日)	講習：2日目7:00～13:00頃 講習終了 12:00～15:00頃 大野氏所有『阿寺の岩場』で外岩ゲレンデ練習 ※ついでなので1ページにしました。 トップロープ設置（西尾）→トップロープ登り（西尾⇄佐藤のピレイ） （ピレイ練習トップロープのみでピレイ練習で終了）※ピレイ練習 17:30 大宮公園駅付近解散
装 備 と 食 糧	共同装備：別紙添付 共同食：主催者 車提供者：西尾
	個人装備：ヘッドランプ、雨具、防寒衣、コンパス、地図、 個人食：昼食のみ
感 想 & 要 注 意 事 項	感想（佐藤ゆ） ■県岳連講習会 県岳連主催の読図・アクシデント対応講習会に参加してきました。 会場は東吾野駅近くの大野さん宅のクライミング道場（広いガレージのような場所にクライミングできるウォールをつけている）です。 講師は県の遭難対策委員会の3名がしてくださいました。 受講者は自分たちを含めた7名（うち3名は1日目のみ）。想像より少人数で全員がしっかり参加できました。 内容は別紙のとおり。 実際に自分が持っている道具（たとえば自分のツェルト、自分のザックなど）を使って



の、実際の具体的な使い方をやってみることができて大変ためになりました。

(例)

- ビバークする際、どのようにツェルトを張って、さらにどのようにするとより快適か
- 怪我人が出た時、ツェルトやストックやザックなどを使ってどのように運べるか

また、夕食後と翌日の午前中は、実際に近くの山に入って、地形図のみの地図とコンパスを使って、読図の練習をしました。

谷筋やちょっとしたピークなどを参考に、自分の現在地やその先の予測などわかるためのコツを教えていただき、自分はまだまだ練習が必要ですが、少しヒント程度はわかるようになったかな、と思います。

かなり充実した内容で、ほとんどボランティアでやってくださっていて、とてもありがたかったです。

感想  
&  
要  
注  
意  
事  
項

#### ■阿寺岩場練習

講習会は午前中で終わり、その後、近くの岩場（阿寺）に外岩練習に行きました。

自分たちが着いた時間（ちょうどお昼頃）には、奥の広い岩場は既にクライミングしている人たちがいっぱい自分たちが入れる余地がなかったため、手前の小さいほうの岩場で練習しました。

そちらはまだ半分開拓中のところで岩がポロポロと剥がれやすく、苔や土がたくさん着いていて、しかも降雨後だったので、滑りやすく緊張しました。

が、慎重に自分は3本登らせてもらい、怖いながらも面白かったです。またビレイの練習も、自分の苦手なところや変な癖がついているところを何本も連続で練習させてもらい、こちらも大変ためになりました。



講習会場



簡易ハーネス装着練習



ナイトウオーキング訓練（ユガテ）



ナイトウオーキング訓練